

## BL32B2 創薬産業ビームライン (蛋白質構造解析コンソーシアム)

### 1. はじめに

創薬産業ビームラインBL32B2（創薬産業BL）は、日本製薬工業協会の加盟会社から構成される蛋白質構造解析コンソーシアム（蛋白コンソ）によって設立され、2002年9月から利用されている。

### 2. 報告事項（2009年4月～2010年3月）

2009年度の蛋白コンソ加盟会社数は19社<sup>[脚注]</sup>である。

創薬産業BLの維持管理および事務局運営はそれぞれJASRIおよびSAI(株)に委託することにより、会員企業の負担軽減と活動および運営の合理化を実現している。

2009年度はCCD検出器の最短カメラ長の短縮化を行った。これにより迅速に低分子化合物の高分解能結晶構造解析を行っている。また、より高精度な医薬品（粉末および錠剤試料）の粉末X線回折測定を目的とし、高速スピナーおよび錠剤測定装置を設置した。

日英放射光産業利用ワークショップおよびケイロンスクール2009に参加、協賛した。

#### 2-1 2009年4月～9月

- 4月 代理測定（加盟会社限定）開始  
SPring-8利用推進協議会研究開発委員会/東京
- 6月 第18回総会（定期）および講演会  
錠剤測定装置（SAI社製）を設置
- 8月 日英放射光産業利用ワークショップ参加/神戸
- 9月 SPring-8第6回産業利用報告会

#### 2-2 2009年10月～2010年3月

- 10月 粉末未知構造解析ソフト（GAIA）講習会開催/  
名古屋  
粉末測定のための高速スピナー設置
- 11月 ケイロンスクール2009協賛  
第5回X線自由電子レーザーシンポジウム参加/  
東京  
第19回総会（定期）および講演会

### 3. 創薬産業BLの利用状況

2009年度の利用実績を図1に示した。

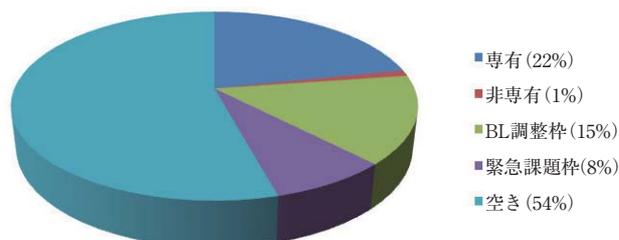


図1 2009年度の利用実績

蛋白質構造解析コンソーシアム  
鈴木 健司

[脚注] 2009年度蛋白質構造解析コンソーシアム加盟会社  
(19社、五十音順)

味の素株式会社、アステラス製薬株式会社、エーザイ株式会社、大塚製薬株式会社、キッセイ薬品工業株式会社、協和発酵キリン株式会社、塩野義製薬株式会社、第一三共株式会社、大正製薬株式会社、大鵬薬品工業株式会社、大日本住友製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、中外製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、日本新薬株式会社、日本たばこ産業株式会社、明治製菓株式会社、持田製薬株式会社